

# JSS F4 Scholarship Report

JSSスカラシップドライバー（FJからF4へのスカラシップ）仁木圭之選手のF4レース参戦レポート

JAF地方選手権F4西日本シリーズ第1戦

大会名 OKAYAMAチャレンジカップレース

期日 2009年3月1日

開催場所 岡山国際サーキット

参加台数 17台



今年もいよいよF4開幕戦が岡山国際サーキットで開催された。参加台数は17台と多く、今後も参加を予定しているドライバーもあり、経済状況の悪い中、ことF4レースに関しては盛り上がりを感じさせる。

## ■公式予選 6位

AM10時から15分間の予選が始まった。全17台がコースインすると各車一気にペースを上げ、タイムアタックに入っていく。そうした中、今年はベテラン勢が速い。久保、富本、下垣選手が上位に、若手選手勢はそれに続くが、仁木選手はF4初参加ということと、新型車両のセッティングが練習走行から決まらず、思うようにタイムアップに繋がらない。

結局、予選当初のままにベテラン勢が上位3位を独占し、続く若手の奥村、平木選手、そして仁木選手は6位で予選を終えたが、昨年度のチャンピオンの花岡選手も9番手に沈んでいる。こうして開幕戦ならではの、車の仕上がり具合が試される結果となった。

順位	車番	ドライバー	モデル	車名	タイム
1	77	久保 宣夫	KK-Z	TamTamレーシングKKZミスト	1' 30.202
2	8	下垣 和也	WEST056	SOUEISHA-056	1' 30.652
3	34	富本 好成	WEST056	Ability WAKO'S制動屋056	1' 30.756
4	31	奥村亜規士	WEST056	Broval. JP☆056	1' 30.778
5	48	平木 天樹	WEST006	FDS・racingF	1' 31.024
6	96	仁木 圭之	WEST096	TeamSTART. JSSスカラー096	1' 31.078

## ■決勝レース 8位

ポールポジションの久保選手が好スタートを切る一方、初の2番グリッドを得た下垣選手は痛恨のスタートミスで大きく遅れる。また、仁木選手も初めてのF4レーススタートで加速が悪くポジションを落とす。

久保、富本選手の順で走るが、久保選手のペースが速く、2位の富本選手が3位以下を抑える形でレースは展開する、仁木選手は8位で走行する。

7周目、ついに平木選手が富本選手を抜いて2番手に浮上、その後、3位争いがサイドバイサイドで激しく展開されるが、リポルバーを抜けたところで順位が替り、奥村選手が3位に上がった。そして花岡選手も富本選手を下して4位に上がる。

スタートで順位を落とした仁木選手は前車に詰め寄るものの抜くには至らず、6.7位の車となだれ込むように僅差の8位でチェッカーフラッグを受けた。

今後はテストにより車両状態の仕上げを行い、次のレースに臨むことになった。

順位	車番	ドライバー	モデル	車名	周回	タイム
1	77	久保 宣夫	KK-Z	TamTamレーシングKKZミスト	15	23' 08.489
2	48	平木 天樹	WEST006	FDS・racingF	15	23' 09.616
3	31	奥村亜規士	WEST056	Broval. JP☆056	15	23' 11.235
4	26	花岡 翔太	WEST056	プラスK☆アキランド☆イーグルスポーツ	15	23' 12.046
5	34	富本 好成	WEST056	Ability WAKO'S制動屋056	15	23' 12.930
6	8	下垣 和也	WEST056	SOUEISHA-056	15	23' 14.188
8	96	仁木 圭之	WEST096	TeamSTART. JSSスカラー096	15	23' 15.192